

令和6年度 文化財保存学専攻修士課程 入学試験問題（筆答試験2）専門

保存修復彫刻 問題用紙

受験番号	氏名

【問1】

右の図版を参考にして、下の表の制作年代に適合する図版記号を記し、像の名称および制作技法について漢字で記入しなさい。

制作年代	図版記号	像の名称	制作技法
飛鳥時代			
奈良時代			
平安時代前期			
平安時代後期			
鎌倉時代			
室町時代（南北朝時代を含む）			
江戸時代			
明治時代			

【問2】

A欄の語句の中から3つを選び、選択した語句とその読み仮名を記入し、解答欄に収まる範囲で簡潔に説明しなさい。

A欄	鋸	内割	白檀	肉髻珠	臂釧
----	---	----	----	-----	----

【問3】

次の仏像の制作技法 A. B. C. について、解答欄に収まる範囲で簡潔に説明しなさい。

- A. 寄木造 B. 木心乾漆造 C. 割矧造

【問4】

木製の仏像彫刻文化財に生じ得る以下の損傷 a. b. c. d. の中から2つを選び、想定される損傷の原因や要因について、解答欄に収まる範囲で簡潔に説明しなさい。

- a. 彫刻表面の汚れ b. 木寄せ部材の分解 c. 表面塗膜の剥離・剥落 d. 木部の割れ

A

興福寺
弥勒如来坐像

B

三千院
阿弥陀如来坐像

C

長雲寺
愛染明王坐像

D

東京藝術大学
大学美術館
伎芸天立像

E

広隆寺
弥勒菩薩半跏像

F

方広寺
釈迦如来坐像

G

唐招提寺
鑑真和上坐像

H

東寺
梵天坐像

令和6年度文化財保存学専攻修士課程 入学試験問題（筆答試験2）専門

受験番号	氏名

保存修復彫刻 解答用紙

【問1】

制作年代	図版記号	像の名称	制作技法
解答参考例	X	〇〇立像	寄木造
飛鳥時代			
奈良時代			
平安時代前期			
平安時代後期			
鎌倉時代			
室町時代（南北朝時代を含む）			
江戸時代			
明治時代			

【問2】

語句	読み	説明

【問3】

A. 寄木造

--

B. 木心乾漆造

--

C. 割矧造

--

【問4】

選択した記号

--	--

選択した記号

--	--